

粒子線治療の提供体制構築にむけて

アンケート調査報告（粒子線治療施設編）
筑波大学
牧島弘和、櫻井英幸



IMAGINE THE FUTURE.

1

粒子線治療の提供体制構築にむけて

- 粒子線治療施設を対象として
 - 疾患別に居住都道府県別の治療者数
 - 紹介施設に対して希望すること（自由記載）
- がん診療拠点病院を対象として（いずれも自由記載）
 - 粒子線治療施設への紹介にあたっての要望
 - その他、粒子線治療、粒子線治療施設に対する要望



IMAGINE THE FUTURE.

2

アンケート方法

- 粒子線治療施設全25施設（陽子線18、重粒子1、両1）が対象
- このうち24施設からご回答いただいた（回答率96%）
- 郵送形式、電子データ提出

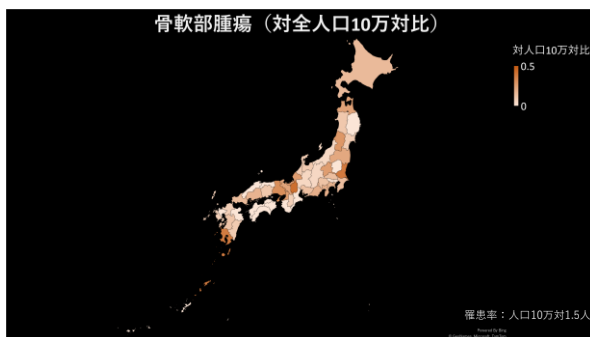


IMAGINE THE FUTURE.

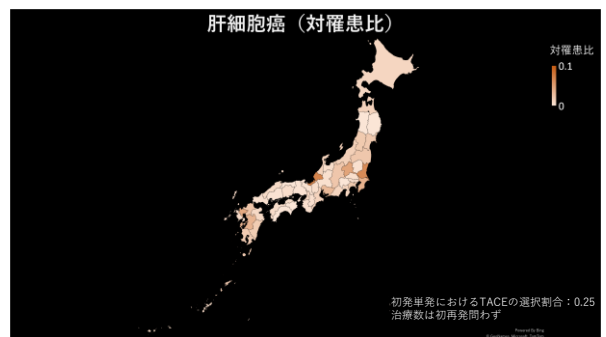
3



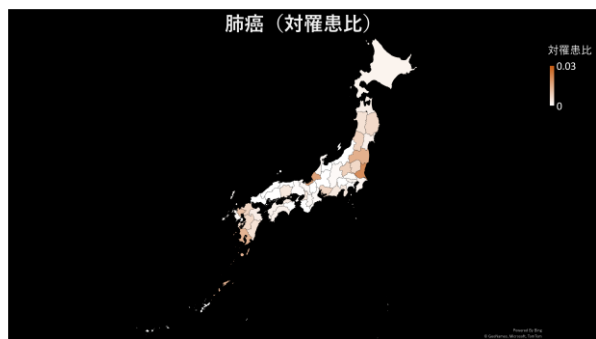
4



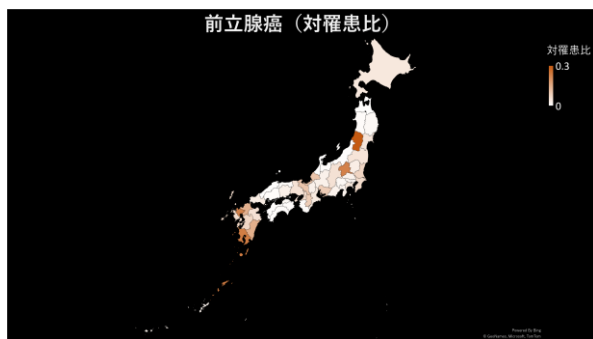
5



6



7



8

総括

- ・特に粒子線治療装置設置県において、疾患ごとに紹介率が異なる傾向がみられた。
- ・比較的満遍なく紹介されている小児腫瘍や肝細胞癌に対して、骨軟部腫瘍や前立腺癌、肺癌は都道府県による差が顕著であった。
- ・四国地方は今回調べた疾患においてはいずれも紹介率が低かった。

9